

★ 第 138 回 日本社会分析学会例会プログラム ★

日程：2019 年 12 月 14 日（土）～15 日（日）

会場：鹿児島女子短期大学（〒890-8565 鹿児島市高麗町 6-9）

（報告会場:本館 4 階 405 室、控室:本館 4 階 403 室）

※持ち時間は **30 分**（報告 20 分:質疑 10 分）が標準です。レジュメや資料は 40 部程度ご準備ください。

報告にてプロジェクター、PC が使えます。

12 月 14 日(土)

開 会 13:00

自由報告部会I（13:00～14:30）

- 1.「地域社会における国際交流活動の現状と課題  
——福岡市 T 校区『日本語教室』の潜在機能の分析から」(s) 喜多 秀一郎(九州大学大学院)
- 2.「都市近郊地域における『サードプレイス』としてのスーパー銭湯に集う人々  
——糸島市の事例から」(s) 武 雯涵(九州大学大学院)
- 3.「まちづくり活動の今日的展開に関する考察——福岡市東区箱崎地域の事例から」(s)  
高崙 浩平(九州大学大学院)

シンポジウム「若者の移行過程——沖縄から、公営団地から」（14:40～17:10）

報告者

- 1.「沖縄で教員になる——非正規教員への聞き取り調査から」 上原 健太郎(大阪国際大学)
  - 2.「地元から建設現場へ——沖縄のヤンキーの若者の移行過程」  
打越 正行(特定非営利活動法人 社会理論・動態研究所)
  - 3.「ヤンチャな若者の移行過程と地域社会——公営住宅集積地における生活史・誌調査から」  
西田 芳正(大阪府立大学)
- 司会・コメンテーター 谷 富夫(甲南大学)

懇親会 18:00～20:00(会費:有職者 6,000 円、有職者以外 4,000 円)

(会場:ジェイドガーデンパレス、鹿児島市上荒田町 19 番 1 号、Tel:099-257-1211)

※鹿児島女子短期大学より 17 時半発懇親会会場行のバスが出ます。また、懇親会会場より 20 時発鹿児島中央駅前・天文館行のバスが出ます。

12 月 15 日(日)

自由報告部会II（10:00～11:00）

- 1.「“地域課題”の発生過程に関する一考察」(s) 桑畑 洋一郎(山口大学)
- 2.「在日韓国仏教とシャーマニズム」(s) 吉田 全宏(大阪市立大学)

閉会 11:00